

いわき湯本病院 高橋 和幸(放射線技師/放射線科長)

功 績 X線透視装置のごく微かな異常動作音の気づきから、定期点検を待たずにメーカーに点検を依頼。結果的に、部品交換の必要な異常が確認され、長期保守契約終了間際、契約期限内に無償修理を完了させることができた。契約期限終了後であれば、支払うべき修理部品費約60万円を節減することができ、病院運営に大変貢献した。日頃の詳細・几帳面な点検が奏功した功績。

推 薦 者 大松澤 学(総務係長/事務部総務)

推 薦 理 由 被推薦者高橋科長は高額な機器が多い放射線部門において、日頃から大変几帳面に機器のチェックと整備を行って、機器の機能保守に勤めており、診療現場の円滑な運営に貢献している。この度は、長年の使用で当初からの長期保守契約満了の器械に対し、時期を失することなく保守整備を行い、結果的に機器の機能維持のみでなく経費節減に大変資することになった。この勤務態度は理事長賞候補として是非推薦したい。

内 容

X線透視装置は、正常に機能させるために、毎日の始業・終業時の点検と、購入時にメーカーと契約した長期保守契約(通常年2回点検)によって、維持管理が行われている。この長期保守契約ではもし部品交換が必要であったとしても、高額な免責部品(X線管球とイメージインテンシファイア装置)を除く他の部品は、全て無償で交換ができる。当院の装置もこの長期保守契約で維持管理してきたが、導入後13年が経過し、メーカーとの長期保守契約は本年6月30日で終了となり、以後、7月1日からは故障時の費用は実費となる「点検のみの契約」となっていた。

被推薦者高橋和幸放射線科長は、本年6月11日、マニュアルに準じて行った日常点検に際し、通常と違う微かな異常動作音を認めた。長期保守契約終了日も近いとため早めにメーカーに連絡したところ、少し様子を見ながら使用するよう指示されたが、明らかに不具合があるのが事実である旨を伝え、極力早急な点検を依頼した。

6月18日メーカーが点検に来訪、点検を進めた結果、エラーが発生していたことが判明した。交換に必要な部品を全て交換してもらった上修理を無事終了した。必要交換部品は約60万円と試算されたが、契約に従って、全て無償で交換することができた。

高橋科長の日頃の詳細なチェックが有効に働き、長期契約終了間際、無事契約期限内での点検修理ができた。これによりおよそ60万円の経費節約ができたことは、大変素晴らしい管理の成果であると考えられる。